

平成 29 年 8 月 31 日

## 平成 30 年卒業予定者の採用計画について

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九州経済研究所

【 調査要領 】	
調査時点	平成 29 年 6 月下旬（第 148 回県内企業・業況調査時）
調査方法	郵送方式
対象企業	県内主要企業 500 社
回答企業	352 社（回答率 70.4%）

平成 30 年卒業予定者の採用計画について、「あり」(51%)、「なし」(30%)、「未定」(19%)となった。採用計画が「あり」と回答した企業は、平成 29 年卒業予定者の採用計画調査（前年調査）の 49%からやや増加した。また、採用計画がある企業の予定採用人員数（前年比）については、「増加」（43%）、「前年並み」（51%）、「減少」（6%）となった。D.I.（「増加」－「減少」、企業割合）は 37 と、前年調査の D.I.（23）から大きく増加した。

採用目的については、「退職者補充」（66%）が最も多く、次いで「将来の労働人口減少への対策」（52%）となっている。また、採用の難易度については、予定人員の「確保は難しそう」とした企業割合が 69%となり、前年調査（61%）より増加した。「確保は難しそう」とした理由は、「全体的な求人数の増加」（64%）が最も多かった。また、採用計画が「あり」と回答した企業の 52%が労働条件の改善を予定しており、そのうち 77%が「初任給の引き上げ」を挙げている。「休暇の拡充」は前年の 18%から 22%に増えており、賃金面以外で働きやすい職場づくりを図り、新卒者の採用を強化する動きがうかがえる。

一方で、「採用計画なし」「採用数を減少」とした理由は、「現有の人員で十分」（50%）が最も多く、「合理化・機械化の促進」（30%）、「事業規模の縮小」（20%）の順となった。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）

平成30年卒業予定者の採用計画

(単位:%)

		29年 計画(注1)	30年 計画	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業	
回答企業数		350	352	100	55	42	52	103	
新規 採用 計画	採用あり	49	51	43	69	48	52	52	
	採用なし	28	30	36	20	28	31	28	
	未定	23	19	21	11	24	17	20	
(前年 人員 比)	増加	34	43	50	39	30	50	43	
	前年並み	55	51	43	58	60	42	53	
	減少	11	6	7	3	10	8	4	
	D.I.「増加」-「減少」	23	37	43	36	20	42	39	
学 歴 別	高校卒	14	34	32	34	10	25	41	
	専修学校卒	18	32	17	29	33	54	29	
	高専卒	9	18	10	23	0	50	7	
	短大卒	4	18	9	14	25	29	22	
	大学卒	20	33	45	33	25	27	31	
	大学院卒	▲14	2	15	▲14	0	50	▲5	
目 的	退職者補充	59	66	62	50	67	77	75	
	将来の労働人口減少への対策	44	52	56	53	47	41	55	
	販売・営業部門強化	29	29	24	23	47	47	25	
	業況の改善	12	11	6	13	0	24	11	
	雇用形態の変化(正社員を増やす)	11	11	6	3	7	6	23	
	工場・店舗増設等の業務拡大	9	6	6	3	7	12	5	
	管理部門強化	8	6	6	10	0	6	7	
	新規事業への進出	5	4	15	0	0	0	2	
	その他	5	5	6	7	0	0	7	
採用の 難易度	確保できそう	39	31	44	17	39	44	21	
	理由	県内就職志向の高まり	38	34	43	20	43	30	27
		労働条件などの改善	20	26	29	60	14	10	27
		適当な人材が豊富	20	23	21	0	14	40	27
		全体的な求人数の減少	13	11	21	0	0	20	0
		その他	15	17	0	20	29	10	36
	確保は難しそう	61	69	56	83	61	56	79	
	理由	全体的な求人数の増加	55	64	83	66	64	64	54
		県外志向が強い	36	36	35	62	18	43	22
		労働条件が他企業より劣る	22	23	26	3	9	36	34
適当な人材がない		26	22	17	17	9	29	29	
その他		7	9	4	14	9	0	10	
採用に 際して	労働条件を改善	42	52	47	57	47	42	58	
	内容	初任給引き上げ	80	77	85	71	56	73	84
		休暇の拡充	18	22	20	24	44	36	10
		労働時間短縮	14	13	5	14	0	18	19
		その他	3	7	5	19	0	9	0
労働条件は本年度と同じ	58	48	53	43	53	58	42		
採用 なし の 理由	現有の人員で十分	65	50	33	0	50	100	0	
	合理化・機械化の促進	4	30	0	100	0	67	0	
	事業規模の縮小	9	20	33	0	0	33	0	
	組織のスリム化	15	10	0	0	0	0	100	
	パートで対応	10	10	0	0	0	33	0	
	派遣社員で対応	7	10	33	0	0	0	0	
	中途採用で対応	31	0	0	0	0	0	0	
	業況の悪化	17	0	0	0	0	0	0	
	業務のアウトソーシング化	4	0	0	0	0	0	0	
	その他	6	10	0	0	50	0	0	

(注1) 29年卒業予定者の採用計画～第144回業況調査(28年6月実施)時。

(注2) 目的、理由、内容の項目は、複数回答